		検討結果等の
1	プ意見及びその理由 現在、高山市内における過疎地域ということに対して、非常に限定的な意見になってしまいますが、私がいつも感じていることを述べさせていただきます。 国道158号沿線おける丹生川、奥飛騨温泉郷地区、国道471号沿線における上宝、奥飛騨温泉郷地区にもっと活気を与えるための開発が必要であると感じています。あれだけ自然豊かな山間地域で、週末や大型連体になれば県外ナンバーの車が非常に多く走行しているにも関わらず、お金を落とす場所があまりにも少ないと感じています。特に新穂高ローブウェイ周辺の登山者駐車場などは、日本中からあれだけ多くの登山者がこの地に訪れているのに、駐車料金が無料ということに疑問を感じています。駐車場の維持管理や、今年起きた倒木事故などで、市税が使われているのにこのまま無料であり続ける事が本当に正しいのか考える時期ではないでしょうか。 少し話が逸れてしまいましたが、先に申し上げた国道158号沿線に活気と雇用を産み出すために、その地域のアイコン的な存在となる道の駅が絶対に必要であると私は常々考えております。 いい例が、秋田県にある道の駅家潟ねむの丘です。広大な敷地に温泉や地域の特産品、日本酒、さらにはアウトドアブランド(モンベル)の店舗などを兼ね備えた地域のランドマーク的な道の駅、週末、大型連体になれば非常に多くの観光客が訪れ、その地域の魅力に触れ、お金を落として行っています。 私自身、飛騨の自然環境と生活環境の素晴らしさに惚れ、10年ほど前にこちらに移住をしてきたのですが、この地域は非常に高いポテンシャルを持ちながら、それを存分に活かしきれていない実情がある事は否めないのではないでしょうか。 当然、我々だけでは実現できないストーリーですので、行政が中心となって積極的に企業や有識者とタッグを組んで、飛騨エリアの活性化に一躍を担っていただけたらと願っております。	一覧対応No.
2	乱文乱筆お許しください。 まず、過疎地域持続的発展計画に関する意見の提出の前に、過疎化が進んでいる原因に対して優先度を設けて考える必要もあると思うが、現在のパブリックコメントに掲示してある資料ではそれが不十分だと感じている。 原因として考えられる ・転入及び転出について、過疎地域から旧市内への流出の場合と、そもそも市外への流出かで課題は少し異なると考える。 ・出生数及び死亡数について、旧市内と過疎地域の動態がわからないため、このファクターについて地域ごとの重要度や対策が変わるのではないかと考える。 そこで、まずはもう少し細かい地域単位での現状を分析し、要約した資料を掲載することを提案する。 以下、過疎地域持続的発展計画に関する提案。 ・子供世帯への住民税や固定資産税の減税。(新規で過疎地域へ住所を移したり、家屋を取得した世帯)これにより過疎地域での少子化を食い止め、また、過疎地域住民が旧市内で勤務することに対する移動時車両の摩耗などによる実質的な可処分所得の減少を緩和できると考える。	2 6

ご意見及びその理由	検討結果等の 一覧対応No.
・小中学校間の交流機会の増加。 過疎地域は子供の数も少ないので、積極的に他校(特に近隣校)と交流するべきだと考える。 これにより、高校生ギャップなどが起こりづらくなると考える。また、親子共に人数が多い環境に耐性がつきやすくなる。 ・タクシー移動の補助。(高齢者や市内で飲酒して帰宅する者(高所得者は除く)等が対象) 雪下ろしの補助のような要領で、申請者にチケットが渡され、タクシー利用時に額面分減額して利用でき、補助分は事業者へ市から支払われる。 これにより、移動弱者への福祉サービスは充実すると考える。また、市内飲食店の利用が純増し経済活動が活発化すると同時に、飲酒運転による事故の減少も見込める。事業者数が足りないと思うので、何名以上での同時利用が条件であったり、回数や金額制限が必要だとは思う。	一覧対応No. 3 4 5
・起業や中小企業への補助。 (過疎地域に特化した補助) 過疎地域で働けるという可能性を与えてほしい。	
※殴り書きみたいな文章で申し訳ございません。。	